愛知県立芸術大学 国際交流事業 完了報告書

令和7年 11月 8日

社会連携センター長 殿

所属学部・専攻 美術学部・陶磁専攻 申請者 職名・氏名 准教授・小枝 真人

国際交流事業を次のとおり実施しましたので報告します。

事業名	国立ソウル科学技術大学校(Seoul National University of Science and Technology)協定校との共同展及学生交流					
実施期間	2025年8月24日~2025年9月2日					
交流機関名 (大学名等)	国立ソウル科学技術大学校(Seoul National University of Science and Technology)					
交流機関における協 力者	国立ソウル科学技術大学校教授 Lee Jung-suk 先生、Sol Yoon 先生					
事業の概要	国立ソウル科学技術大学校との交流展および講評会の実施報告 2025年8月25日から9月2日にかけて、国立ソウル科学技術大学校(ソウルテック)にて交流展および講評会を開催した。初日午前には、両大学の教育内容に関する講演が行われ、教育理念やカリキュラムの特色についての理解を深める機会となった。その後、ソウルテックの学内施設を見学し、教育環境や研究設備に関する情報交換を行った。 午後には、両大学の代表学生による作品発表と講評会を実施。各大学から6名ずつ、計12名の学生が参加し、作品の背景や制作意図について発表を行い、教員による講評を通じて相互の学びを深めた。本学からは教員3名、学生12名が訪韓し、現地での交流を通じて教育・文化的理解をさらに深める貴重な機会となった。					
	1	プログラム	別紙添付	日時		
事業の詳細 (必要に応じて行を	1	会場		集客数		
追加・削除すること)	2	プログラム		日時		
		会場		集客数		

	3	プログラム		日時	
		会場		集客数	
		プログラム		日時	
	4	会場		集客数	
事業成果	継ソに的まをれだ。今	続して 実施して 実が かけな かけな かい が が が が が が が が が が が が が が が が が が	ウル科学技術大学校(ソリ 、学生間の交流はさらに対 おいて交流プログラムを発 よび教育に関する情報交換 への理解が深まった。 制度に関する具体的な協調 来春からはソウルテックを 。これにより、学生交流に らソウルテックへの留学を めていく方針である。	進実 換 議かはしし通 進のらに 選 のらに	。 芸術・デザイン分野 て、両大学の教育 し、これまでの交流 学生を本学で受け入 一歩前進する見込み
今後の交流の展望	国立ソウル科学技術大学校(ソウルテック)との交流は、今年度も継続的に進展しており、MOA の締結が実現した。これにより、両大学間の教育・研究・学生交流の枠組みがより明確になり、今後の連携強化に向けた基盤が整った。 今年度は、単位互換制度の活用に向けた協議が進み、来春にはソウルテックからの留学生を本学に迎える予定である。学生交流のさらなる活性化が期待される中、来年度(2026年8月)にはソウルテックとの交流事業として、本学(サテライトギャラリー)での交流展の開催を企画している。 この展覧会では、作品展示に加え、本学周辺の陶芸産地の紹介などを通じて、本学の教育的・文化的魅力を伝えるプログラムの実施を予定しており、ソウルテックの学生に本学への理解と関心を深めてもらう機会を提供する。 今後は、相互の単位互換制度を活用しながら、両大学間で留学を希望する学生が増えるよう、制度整備と広報活動を強化し、積極的に交流の機会を創出していく方針である。				

新聞・雑誌などメデ ィアへの掲載	日付	新聞/雑誌名	ページ	表題
外部資金の取得状況	無			

[※] 写真や資料 (チラシ・リーフレットなど) があれば添付してください。

[※] ご報告いただいた内容は大学広報等に使用することがあります。ご了承ください。

2025 Aichi-SeoulTech 交流 日程表

日付	曜日	内容
8/22	金曜	展示作業開始(ディスプレ
		イ)
8/23	土曜	展示作業完了
8/24	日曜	入国(13:05)→空港出発
		(14:00) →泰陵入口駅
		(15:30) →ダヴィンチ館
		(16:00)
		展示場・作品確認、宿泊施
		設割り当て、夕食
		(18:00)
8/25	月曜	10:30 学科紹介・学科見学
		12:30 昼食
		13:30 自由交流(美術館)
		14:00~18:30 講評会(学
		生発表+講評)
		19:00 夕食
8/26	火曜	自由日程
8/27	水曜	出国
9/02	火曜	展示終了
9/03	水曜	作品包装開始
9/16	火曜	作品搬出





